

# ゆりはまにあ

2023年7月10日発行

## グラウンド・ゴルフ発祥の地

### グラウンド・ゴルフの発祥！

グラウンド・ゴルフは1982年(昭和57年)に東伯郡泊村(現:湯梨浜町)にて生涯スポーツ活動推進事業の一環として泊村教育委員会が中心となり考案されました。専用の場所が必要ではなく「いつでも」「どこでも」「だれでも」できるスポーツです。「ゴルフ場に行かなくても、地域に密着している学校の屋外運動場(グラウンド)でもできるスポーツ」をイメージして名付けられました。

### 全国でも大人気のスポーツ「グラウンド・ゴルフ」

グラウンド・ゴルフが誕生し1年も経たない内に県内外に大反響を起し、沢山のマスコミからの問い合わせや、視察団が相次いで訪れ、そして高い評価を受けました。誕生からわずか1年で泊村だけではなく鳥取県や日本グラウンド・ゴルフ協会の発足に至りました。

そんなグラウンド・ゴルフですが、今では愛好者が年々増加し日本全国で約360万人と、その人気はとどまるどころをわかりません。この人気は日本だけではなく世界中にも広がっています。2019年に行われたグラウンド・ゴルフ国際大会 YURIHAMA2019 では日本の他にアメリカ合衆国や韓国・台湾・中国・スリランカ・ポーランド・マレーシア・モンゴル(五十音順)にご参加頂く等、今や世界中で大人気のスポーツです。



## 第35回グラウンド・ゴルフ発祥地大会

1989年(平成元年)に泊小学校運動場で初めて開催された”グラウンド・ゴルフ発祥地大会”の第35回大会が6月10日(土)、11日(日)にグラウンド・ゴルフの聖地とも言われている“潮風の丘とまり”にて開催されました。この大会は2024年に開催予定の”ねりんびつくはばたけ鳥取2024”のプレ大会も兼ねています。

北は秋田県、南は沖縄県、五島列島からもお越しいただき全国各地から192チーム576名の選手が湯梨浜町に集結しました。今大会の最高齢は男性94歳(右写真の一番左の方)、女性87歳(右写真の一番右の方)です。お二人共始球式のショットも正確で力もこもっており若さを感じました！  
(始球式の様子→)



グラウンド・ゴルフ発祥地大会のコロナ渦以前の参加者は750名超、1チーム4名でした。今大会は1チーム3名と規模を縮小して開催されています。参加希望者多数の為抽選で参加者を決定しております。



## 第34回大会優勝チームによる選手宣誓



泊クラブの皆さま

開会式では湯梨浜町吉川副町長の開会宣言、国旗掲揚の後「選手の方は座ってとっても大丈夫です」のアナウンス。今年は天候にも恵まれ芝生も乾いていて座っても大丈夫！まさに最高のコンディションでの開催となりました。

前回、第34回大会優勝チーム、グラウンド・ゴルフ発祥の地元「泊クラブ」による選手宣誓が行われ、会場からは盛大な拍手が響き渡っていました。

泊クラブの皆さまに今大会での意気込みを伺ったところ、「1打目でのトマリ(ホールインワン)を狙って頑張りたい」と笑顔で語ってくださいました。



東京都府中市からご参加の皆さま(右写真)は、「優勝して、次の秋田県で行われる大会に出場したい」「全ホールでホールインワンを狙っていく」と意気込みを語ってくださいました。

なんとこの大会の個人優勝者には湯梨浜町宮脇町長より6月21日(水)秋田県で行われる”第27回秋田県山田敬蔵杯GG大会”に招待してもらえます。鳥取県の次は秋田県に行くぞ！と気合を入れていらっしゃる方も多く、選手の皆さまの元気さや、全国的に人気なスポーツである事を再確認することが出来ました。

次に湯梨浜町で行われる大会は8月5日、”第18回ジュニアグラウンド・ゴルフ発祥地大会”です。



会場にある恐竜食堂を覗いてみると中から「和服美人」が！どうやら選手の皆さまへ抹茶のサービスをしている模様。明るいお二人に抹茶だけでなく元氣も頂けそうです！(右上写真)

祝

優勝チーム 広島県から出場の「昴」チーム  
個人優勝 京都府から出場の城代選手

おめでとう  
ございます!!

## 第11回 食のみやこフェスティバル

6月10日(土)、11日(日)倉吉パークスクエアにて”第11回食のみやこフェスティバル”が開催されました。気温30℃に迫る暑さの中、沢山のお客様やお店からの掛け声で大賑わいでした。湯梨浜町からはジャパンクレープ・アロハカフェ、センコースクールファーム鳥取、Es'shrimp、お食事処陽～ひなた～、ゆりはまを愛すプロジェクト・ゆアシス東郷龍鳳閣が出店しました。観光協会では”ゆりはまを愛すプロジェクト”としてゆりはまアイスを販売していました。沢山のお客様にご購入頂き結果は完売シールの山でした。美味しいから何度も買いに来るといふ方も！！そして意外にもお客様から好評だった味が「しじみみそ汁味」面白そうという事でご購入の方も「美味しかった」とお声を頂きました。ゆりはまアイスを食べた事がないという方は是非お問い合わせください！ゆりはまを愛すプロジェクト TEL:0858-35-4052







# ハワイアンフェスティバル2023

## ハワイinゆりはま



湯梨浜町とアメリカのハワイ州ハワイ郡は 1996 年 11 月 17 日（当時は羽合町）に姉妹都市提携を結びました。今年で 27 周年になります。

ハワイアンフェスティバルハワイ in ゆりはまは今年で 24 回目の開催となりました。ハワイ大学ヒロ校を本校とする（日本校が東京、大阪にもあり）フラハーラウの主宰”タンガロー先生”も来町され、また全国各地から沢山のフラ愛好家の方がお集まりになりオープニングセレモニーの会場は大いに盛り上がりました！

タンガロー先生のご挨拶→



1 日目に行われたハワイアン教室では、フラダンスの中級・上級コースと初級コース、ウクレレやラウハラブレスレット作り体験が行われました。講師の皆さまが笑顔で教えている姿が非常に印象的で、参加者の皆さまも笑顔でお手本を見たり写真を撮ったりと、会場は笑顔で包まれていました。



2 日間を通して全国各地から沢山の団体が参加しハワイアンバンドの生演奏のもとフラを披露してくださいました。1 日目の Welcome Concert の最後はフラの有名な曲が演奏され「踊れる方はどうぞステージまで！」のアナウンスと同時に観客席から多くの方がステージへ。ステージに上がれなかった方は客席通路で踊り、客席からは絶えず手拍子が響き会場中が一つになり大盛り上がりを見せました。2 日目のアロハステージ in ゆりはまでは 50 団体 624 名の皆さま（最遠方で東京都）にご参加頂きました。タンガロー先生の学校の方もお越しになり、本格的なフラを見ることが出来ました！

### ハワイとゆりはまの町民交流会



ハワイアンフェスティバルの翌日、ハワイからいらっしゃったゲストの方々との交流会がアロハホールにて開催されました。交流会では、ハワイの方々に日本の剣道や鳥取のしゃんしゃん傘踊り・湯梨浜町のゆいりん体操等を体験していただきました。そのお返しとしてタンガロー先生の歌でフラが披露されました。ハワイアンフェスティバルを通して、ハワイの方々、また参加者や出演者の方々を拝見してまいりましたが、フラを披露している最中、待ち時間の最中問わず、常に笑顔が溢れていました。観客のこちらも自然と笑みがこぼれる。フラには不思議な力があると感じました。



# 花火大会のお知らせ



## 湯梨浜夏まつり

### 夏まつり日程

**7月22日（土）綱引き大会**

会場：東郷湖畔公園

※参加申込は7月7日まで

**7月23日（日）水郷祭**

会場：東郷湖畔公園

花火大会時間：20：30～

**7月28日（土）とまり夏まつり**

会場：泊地内・泊新港

花火大会時間：20：00～

※天候やその他の理由により日程・内容を変更または中止する場合があります。

【お問-合わせ】

湯梨浜夏まつり実行委員会事務局（役場まちづくり企画課内）

TEL：0858-35-5311



写真：「高台からの浴火火」石井 暢子 撮影  
（平成28年湯梨浜夏まつり実行委員会より提供）

<p><b>7.22 綱引き大会</b></p> <p>会場：東郷湖畔公園</p> <p>出場を希望される場合は、7月7日（金）までにお申し込みください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 17:00 受付開始</li> <li>● 17:30 開会式</li> </ul> <p>写真コンテスト 作品募集！ 【テーマ】湯梨浜夏まつり 【応募期限】令和5年8月18日（金）</p>	<p><b>7.23 水郷祭</b></p> <p>会場：東郷湖畔公園</p> <p>17:30 オープニングイベント 湯梨浜中学校フラダンス・ダンス、民謡隊、笛など</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 19:15 神輿渡御</li> <li>● 19:45 漁人おどり</li> <li>● 19:50 灯ろう流し</li> <li>● 20:30 湖上大花火大会</li> </ul>	<p><b>7.28 とまり夏まつり</b></p> <p>会場：泊地内・泊新港</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 祭・神輿</li> <li>● とまりの日イベント</li> <li>● 17:20 灯籠</li> <li>● 20:00 湖上大花火大会</li> </ul> <p>※天候、その他の理由により日程・内容を変更または中止する場合があります。</p> <p>【問い合わせ】湯梨浜夏まつり実行委員会事務局 （役場まちづくり企画課内）TEL 0858-35-5311 <a href="http://www.yuribama.jp/site/matsuri/">http://www.yuribama.jp/site/matsuri/</a></p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

### 水郷祭

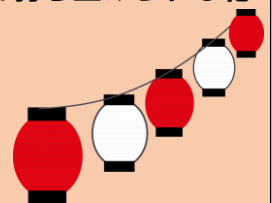
昭和24年から続く山陰を代表する夏まつりの一つです。名前には東郷湖での漁業の安全と豊漁を湖の神に感謝する意味が込められています。今回も第1回から続いている灯籠流し、神輿渡御、花火大会が行われます。

第2回から行われている「浪人踊り」は鳥取県無形民俗文化財に指定され、400年続く歴史的な踊りとして現在でも続いております。

県内中部最初の夏まつりとして東郷湖畔公園に沢山の人が集まります。湖上で打ち上げられる花火は湖面と夜空を華やかに彩ります。

### とまり夏まつり

泊地区にある灘郷神社の夏まつりが港祭りとして始まりました。以前は、旧暦6月20日に行われる恵比寿祭で、通称「えべっさん」と呼ばれていました。



最後までご覧いただきましてありがとうございます。-

「ゆいはまにあ」は地域の皆様のご声援、ご協力の元

はわい温泉にあります「はわい温泉・東郷温泉観光案内所」（こちら→）

にて製作されています。ご覧の皆様が湯梨浜町にもっと興味をもって頂けることを願っております。⇒次号へつづく

